

イラストレータ&フォトショップ によるデザイナー技術マスター

プロのデザイナーの多くが使っている2大グラフィックスソフトであるAdobe社の『イラストレータ』と『フォトショップ』。ソフトの価格もさることながら内容も非常に高度なものです。文書や図形などワープロソフトの限界を感じたらこれらのソフトにシフトするしかありません。このコースではベジェ曲線をはじめとする基礎操作の徹底から高度なデザインの作成までを練習し、自在にデザインできる技術をマスターします。


<Contents>

-
- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. ベジェ曲線 | 6. フォトショップの技術練成 |
| 2. イラストレータの基本操作（1） | 7. 習作・チラシ |
| 3. イラストレータの基本操作（2） | 8. 習作・パンフレット |
| 4. イラストレータの技術練成 | 9. 習作・ポスター |
| 5. フォトショップの基本操作 | |
-



Name

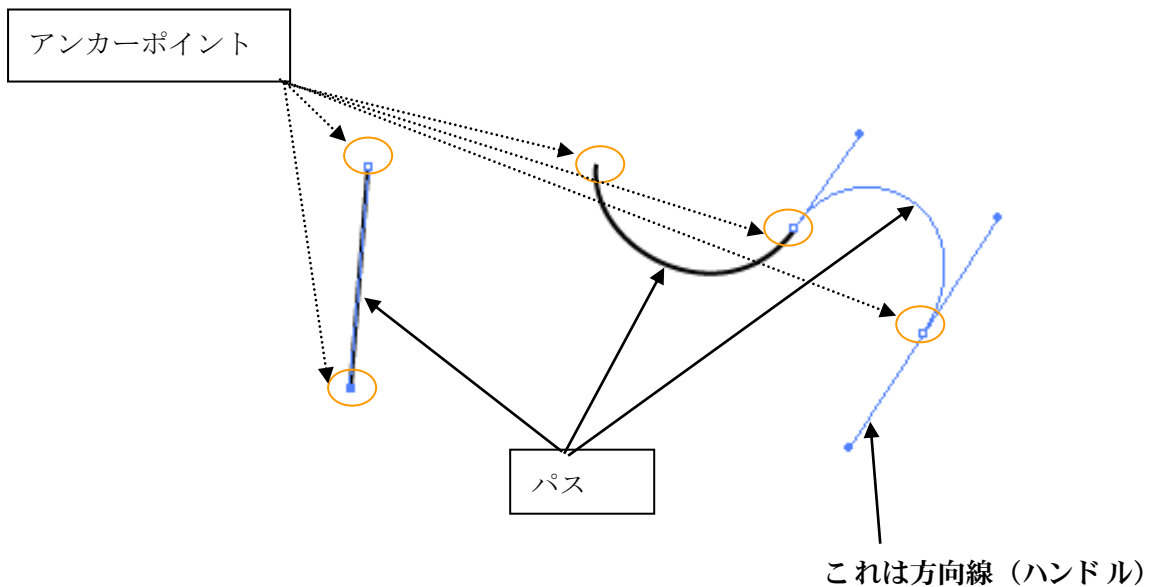
ベジェ曲線とは

“ベジェ曲線”はイラストを描くときの独特な線の引き方のことです。通常ペンツール  で描きます。このベジェを描く技術は『Illustrator』に限らず『Pinter』や他のドロー系、ペイント系ソフトにも多く利用されています。このクールではしっかりこのベジェの線法、すなわち描画の最も重要な“基礎”技術を身につけてゆきます。



アンカーポイントとパス

線を描くときに重要となることはアンカーポイントとパスです。アンカーポイントとは線と線の端、方向の変わり目にある小さな点です。パスはそのアンカーポイントとアンカーポイントをつなぐ線とってください。



ペンツールについて

ペンツールは直線と曲線を引く 道具です。



のボタンを長く押しますと



いくつかのボタンが表示されます。



【ペン】最初に描くときに使用します。通常はこのペンが選択されています。



【アンカーポイントの追加】パス上に新しいアンカーポイントを追加したいときに使用します。



【アンカーポイントの削除】不要なアンカーポイントを削除します。



【方向点の切り換え】方向線を出したり、折ったりします。

場合に応じてペンの種類を変えて描画していきます。

描画中のペン記号について

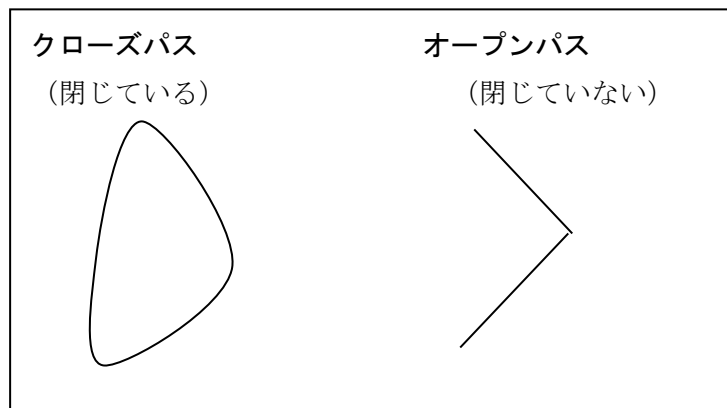
ペンツールを使って描画しているとペンを置く位置によって右下に○や／や×などの記号が表示されることがあります。その意味は以下のようになっています。



これから新しいパスをかき始めるときはこのマークになっています。



このマークが現れるアンカーポイント上でクリックするとクローズパスになります。



描画中のパスの最後のアンカーポイントに現れます。ここでドラッグすれば曲線を、他の点でクリックすれば直線を描くことができます。

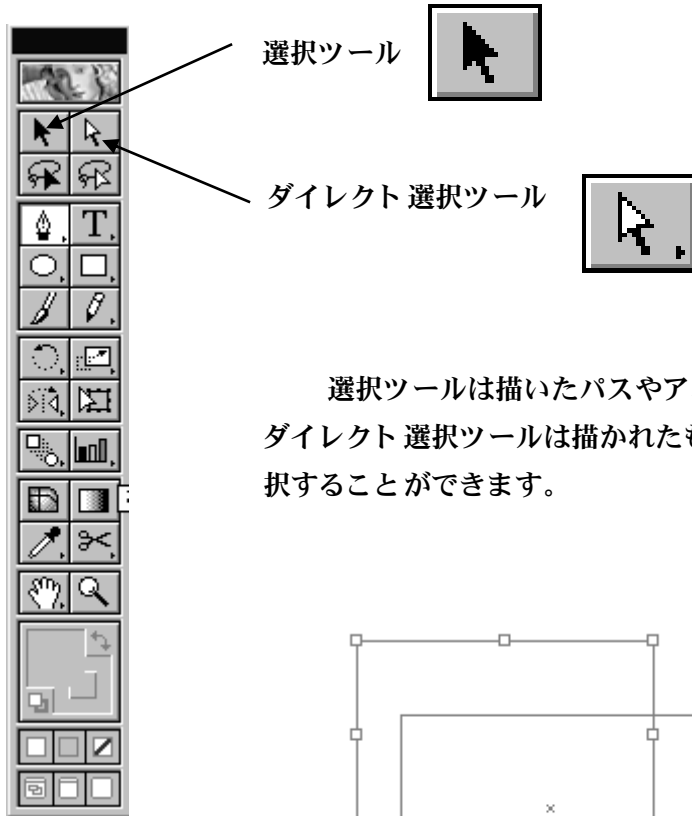


描画されたパスの端のアンカーポイント（オープンパスのみ）に重なると表示されます。パスの末端ということを示します。

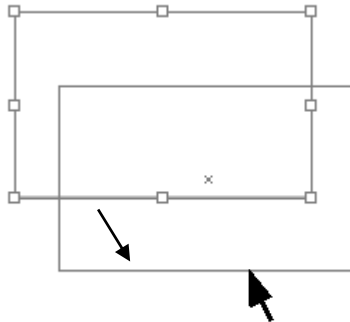
※他にも記号はありますが上にあげた4つの記号をまずは覚えてください。

選択ツールについて

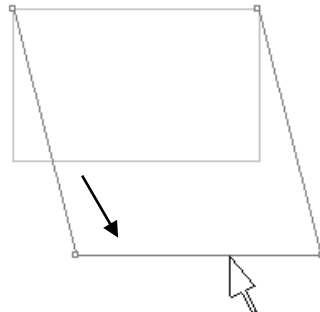
『Illustrator』には2つのパス選択ツールがあります。



選択ツールは描いたパスやアンカーポイントすべてを選択しますが、ダイレクト選択ツールは描かれたものの一部のパス、アンカーポイント選択することができます。



選択ツールの場合は全体が動きます。

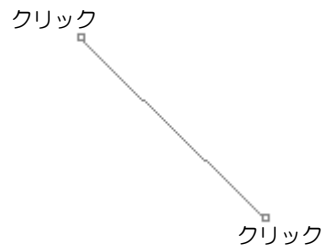


ダイレクト選択ツールの場合は指定したパスだけが動きます。

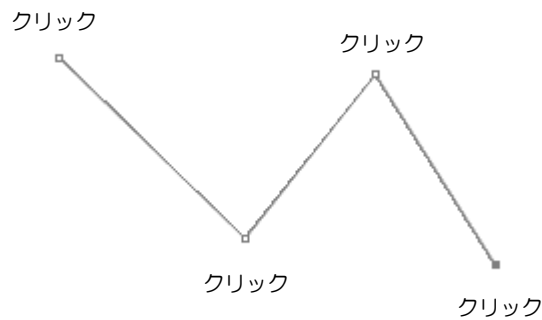
この先この2つの選択ツールを上手に使い分けてゆきましょう。


直線を引く

直線を引く 場合はある点でクリックー別の点でクリック これですぐな線が引けます。



続けて引くときはある点でクリックー別の点でクリックーまた別の点でクリックー.....



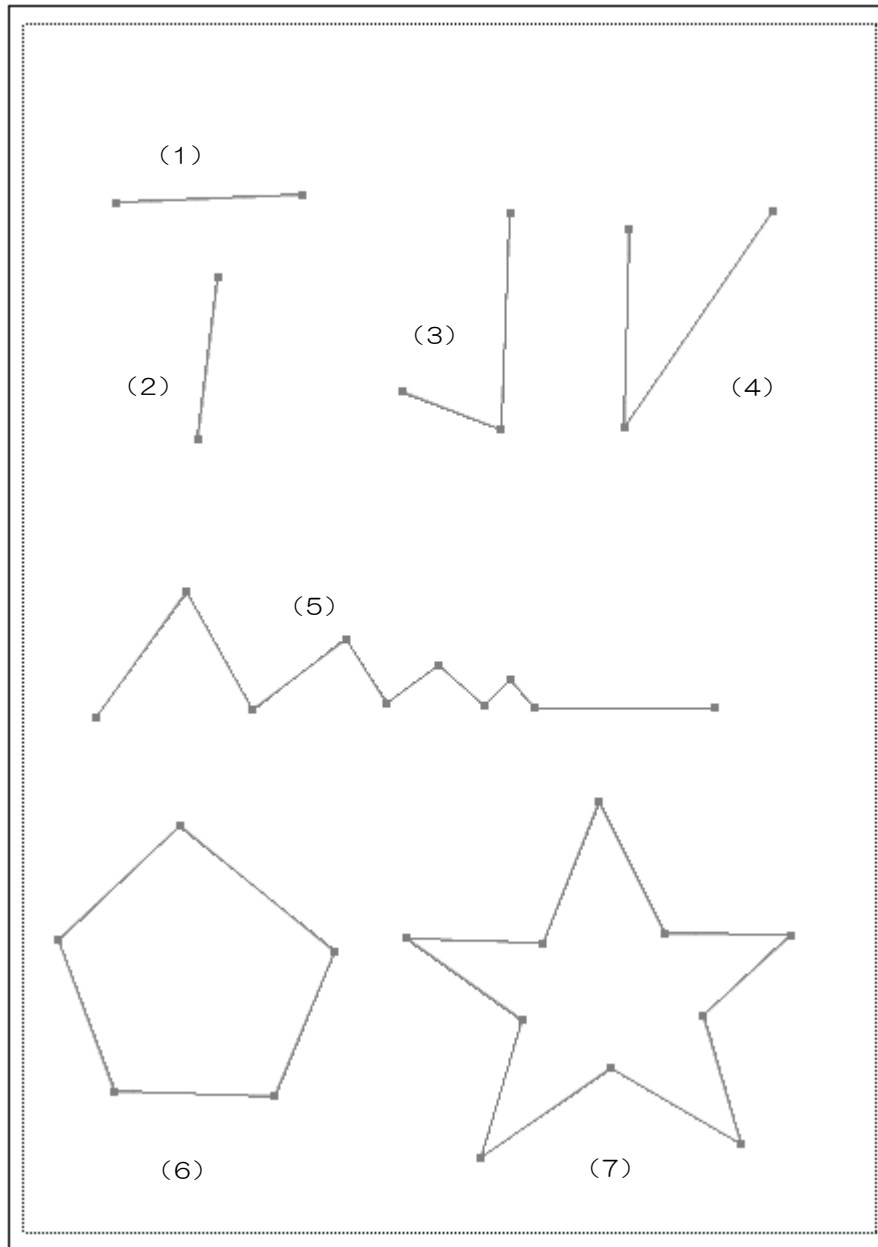
これ以上引きたくない、これで完成というときは、選択ツール  にかえてどこかをクリックしてください。

青いパスのみ表示されて、黒い線が表示されないときは、塗りボックスと、線ボックスが以下のようにになっていることを確認してください。



練成問題 1 直線

ペンツールを使って以下のような直線を引きなさい。余白に“練成問題1 直線”と入力して保存、印刷しなさい（A4）。

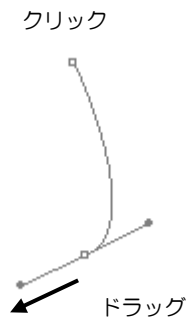


1 月 日完了

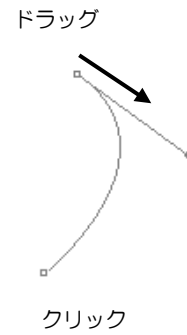
曲線を引く

直線を引く場合はある点でドラッグするとその点から方向線が伸び、その方向にしたがって曲線が引けます。

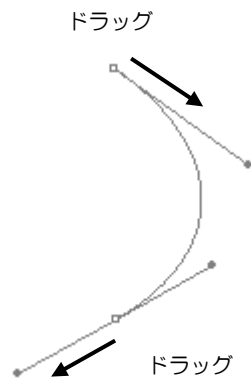
クリック、ドラッグの組み合わせで色々なパターンの引きかたが出来ます。



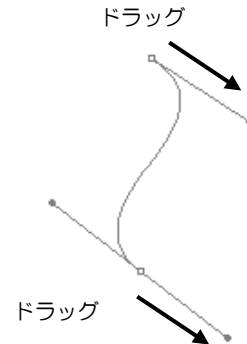
→下膨れのような曲線に



→上側が膨らみます



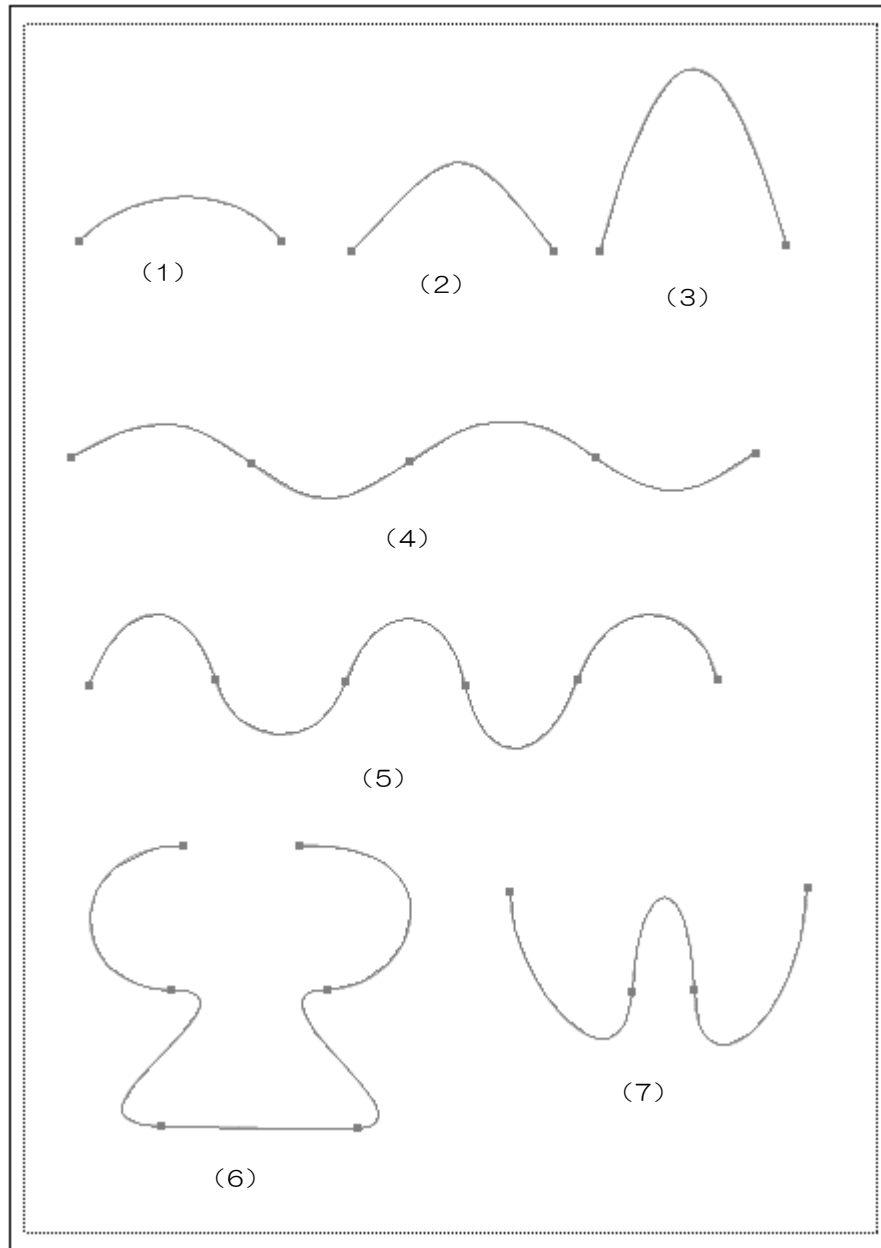
→形の良い曲線に



→逆方向に膨らみます。

練成問題 2 曲線

ペンツールを使って以下のような曲線を引きなさい。余白に“練成問題2 曲線”と入力して保存、印刷しなさい（A4）。

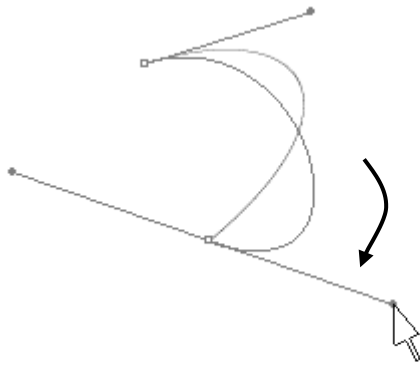


2 月 日完了

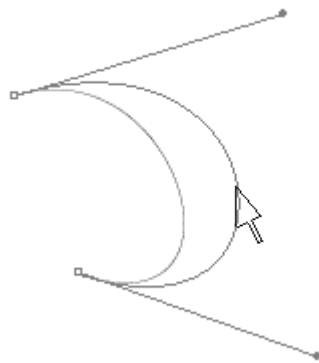
方向線の使い方

ベジェ曲線で最も大事なのはこの方向線の使い方です。方向線の角度を変えたり長さをかえることによって思い通りの曲線を描くことができます。

①一度ひいた曲線の形を修正するとき。



ダイレクト 選択ツールで方向線の端をドラッグします。



ダイレクト 選択ツールでパスを直接ドラッグすると両端の方向線の大きさが変わります。
(ただし角度は変化しません。)

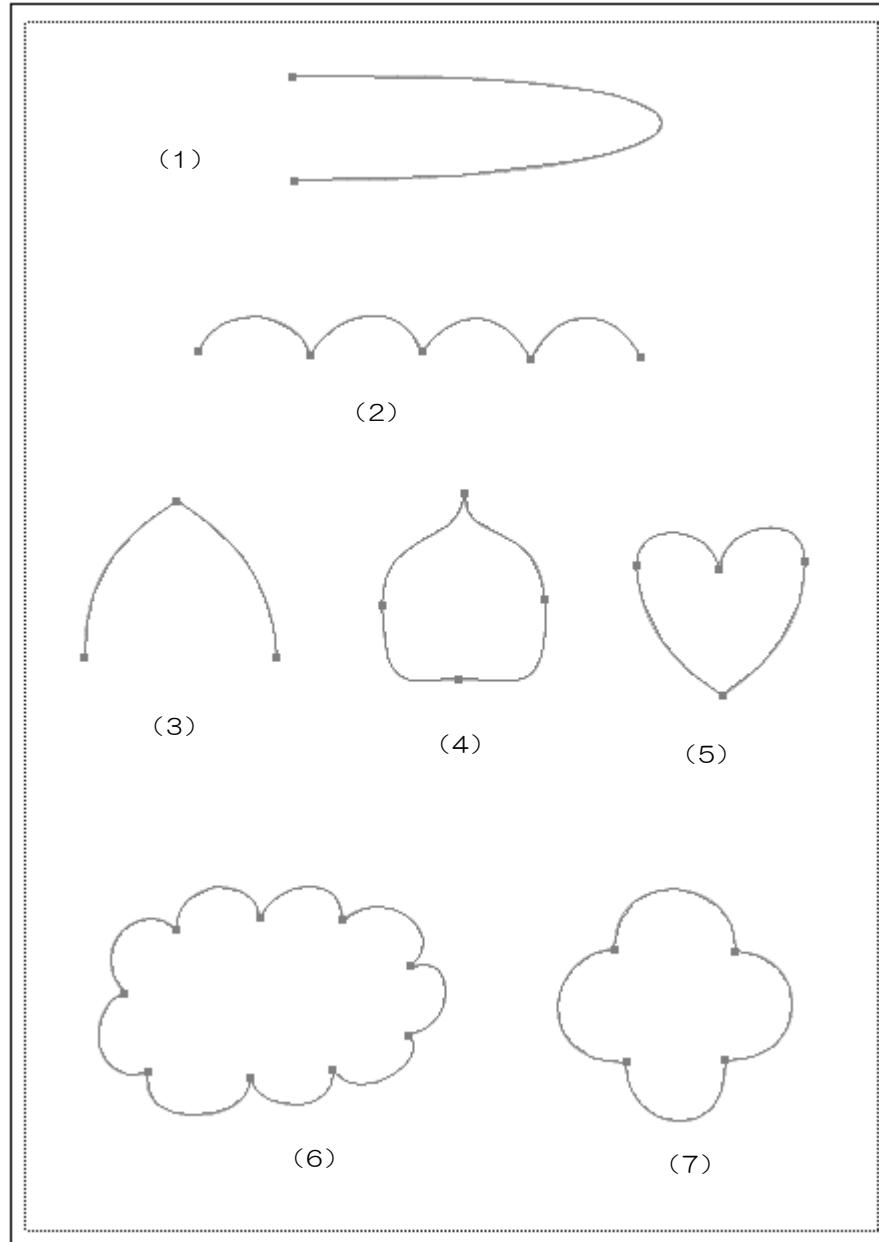
②方向線を折り返すとき。



ペンツールで Alt キーを押しながら方向線の端をドラッグします。

練成問題3 曲線(2)

ペンツールを使って以下のような曲線を引きなさい。余白に“練成問題3 曲線(2)”と入力して保存、印刷しなさい(A4)。

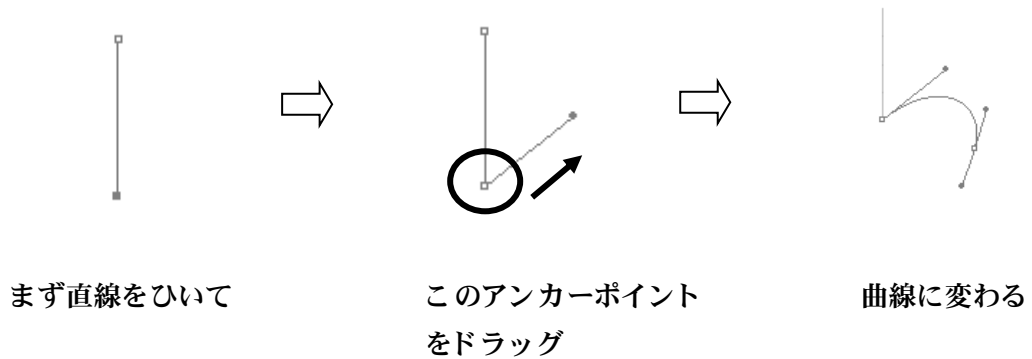


3 月 日完了

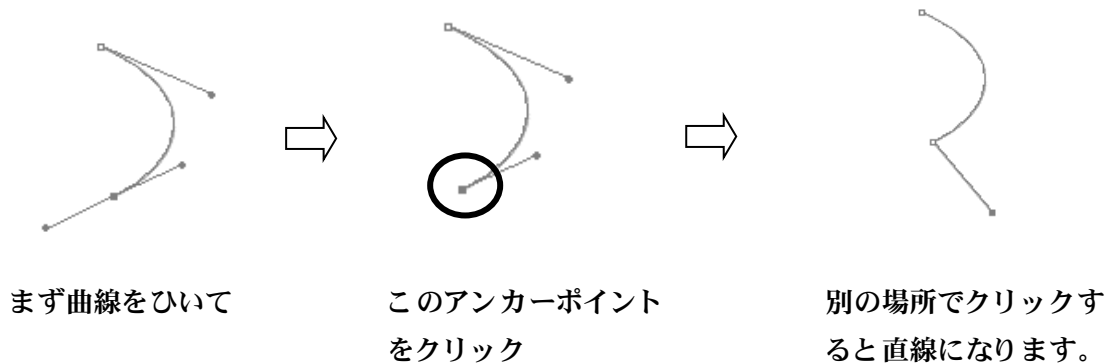
直線 曲線を切り換える


直線から曲線に、曲線から直線にと切り換えて引く場合もあります。

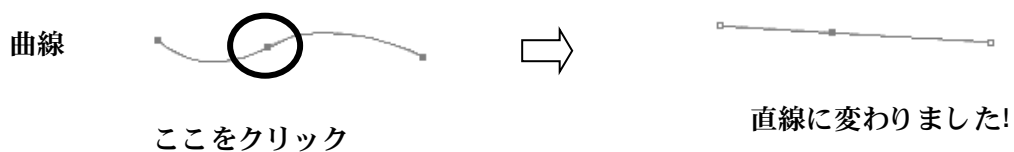
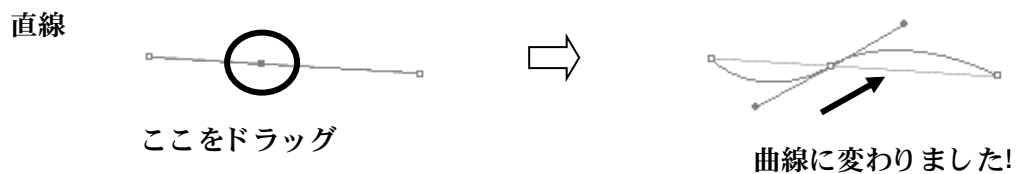
①直線から曲線に切り換える。



②曲線から直線に切り換える。

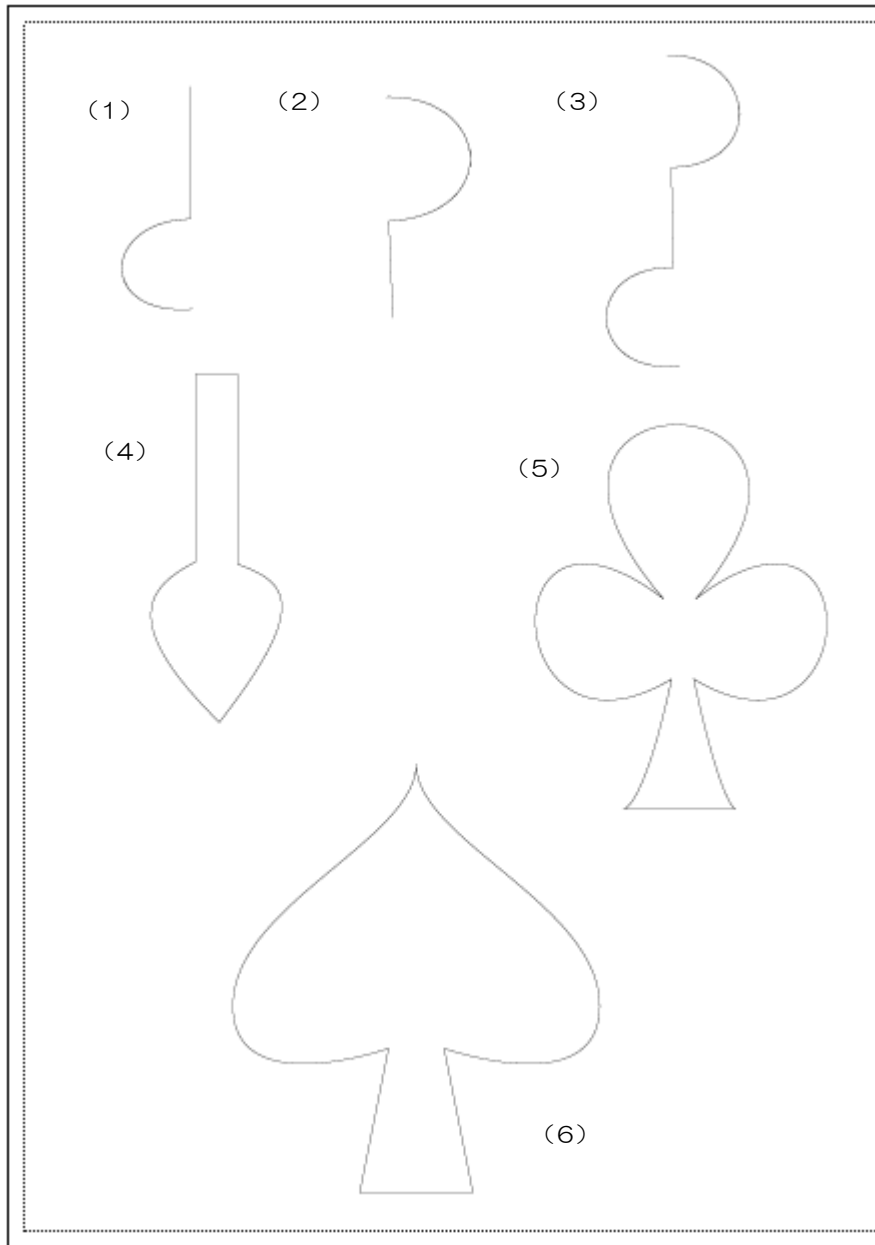


③描き終わったあとから曲線、直線にかえるときは  のツールを使います。



練成問題 4 直線と曲線

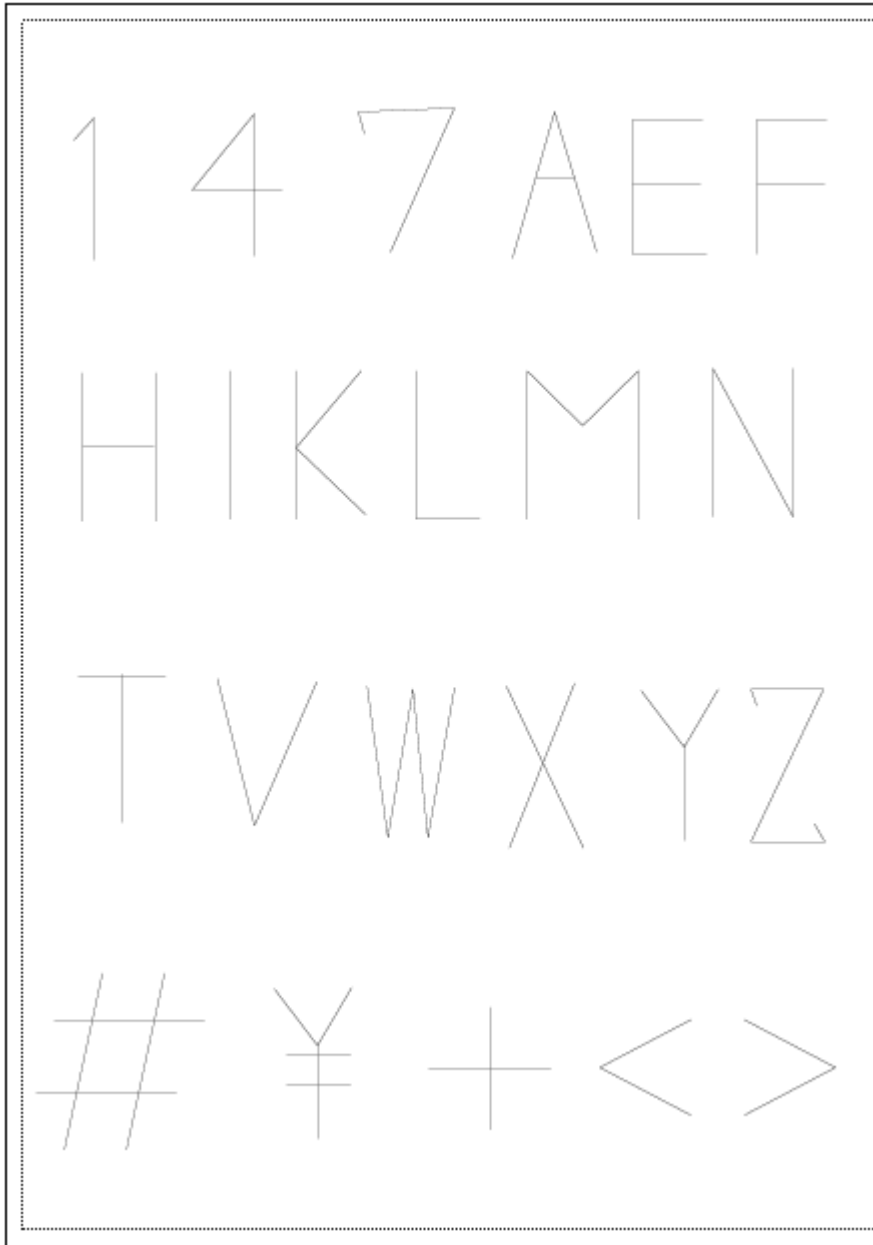
ペンツールを使って以下のような線を引きなさい。余白に“練成問題4 直線と曲線”と入力して保存、印刷しなさい (A4)。



4 月 日完了

練成問題5 直線を使った数字と文字

ペンツールを使って以下のような線を引きなさい。余白に“練成問題5 直線を使った数字と文字”と入力して保存、印刷しなさい（A4）。



(ヒント) 水平方向、垂直方向まっすぐな直線を引くときは **Shift** キーを押しながらクリックします。

5 月 日完了

練成問題 6 曲線を使った数字と文字

ペンツールを使って以下のような線を引きなさい。余白に“練成問題6 曲線を使った数字と文字”と入力して保存、印刷しなさい（A4）。

